ぎふ・リスト音楽院マスターコース　2017

ぎふ・リスト音楽院マスターコンサート　2017
平成２９年７月３０日(日)OKB ふれあい会館サラマンカホール

ファルヴァイ・シャーンドル　(ピアノ部門)

ファルバイ氏は 1975 年にリスト賞、1997 年に Eminent Artist を受賞。1973 年よりリスト音楽院のピアノ部門で指導にあたっている。1997 年～2004 年にはリスト音楽院の学長を務めた。名古屋芸術大学の客員教授。ハンガリーのほかフィンランド、アメリカ、日本で定期的にマスターコースを開いている。主たる国際コンクールでの審査員。ブダペスト国際リストコンクールの審査員長を三度務めた。1973 年ハンガリーラジオのピアノコンクールで第二位。1978 年ニューヨーク、カーネギーホールにてアメリカデビュー。日本では各市でコンサートを行ってきた。国内外のコンサート活動で賞賛されるピアニストであり、氏のコンサートはヨーロッパの国々のみならず海外で、アジアの国々で評価を受けている。2005 年(平成 17 年)に旭日章を受章。

オンツァイ・チャバ　(チェロ部門)

オンツァイ氏は様々な国際的賞を受賞。ハンガリー、ブダペストの国際バブロ・カザルスコンクールで第一位(1973 年)。ブラジル、リオデジャネイロの国際ヴィラ・ロボスコンクールで第一位(1976 年)。コダーイのソロソナタ op.8 の優れた解釈の演奏でハンガリー、ブダペストでリスト賞を受賞(1976 年)。ハンガリーの演奏家に贈られる最高賞のコシュート賞受賞(1993 年)。2004 年には権威あるバルトーク・バストリー賞も受賞。1971 年よりリスト音楽院の教授を務める。アメリカ、オベリン大学、ブルーミントンのインディアナ大学で 3 年間客員教授を務めた。インディアナ大学夏期ストリングアカデミーの常任客員教授である。氏のマスターコースはアメリカ、アジア、ヨーロッパでたびたび行なわれている。また、ヨーロッパをはじめアメリカ、韓国、日本の最も権威あるコンサートホールでソロの演奏を行う。

サバディ・ヴィルモシュ　(ヴァイオリン部門)

サバディ氏はフランス、カンヌの MIDEM Festival でダブル受賞(1999 年、2002 年)。2016 年ブダペスト、リスト音楽院のヴァイオリン科主任教授に選任される。2012 年にその年の最優秀ミュージシャンに贈られる PRIMA 賞受賞。1999 年 HUNGAROTON 賞受賞。1993 年ハンガリー政府より権威あるフランツ・リスト賞受賞。1982 年ハンガリーラジオコンクール、ブダペストで行われたフバイコンクール(1983 年)で第一位。1985 年フィンランドのシベリウス国際コンクールで第三位。氏はオーストリア、日本、シンガポール、アメリカ、フィンランドで定期的にマスターコースを行っている。ハンガリーのヴァイオリニスト第一人者であり、世界各国にたびたび招かれている。バッキンガム宮殿で行われたサー・ゲオルグ・ショルティの 80 歳を祝う誕生コンサートでチャールズ皇太子殿下より招待を受け栄誉ある演奏した。氏は定期的にシンガポールやハノーファーの主たる国際コンクールの審査員に招かれており、またハンガリーで 2017 年から同設のバルトーク・ヴァイオリン・コンクールの創設に関わる。使用ヴァイオリンは 1778 年クレモナ製 Laurentius STORIONI。